

科目名	授業形態	単位数	担当教員名
児童英語	演習	2	多田 さおり
<b>【授業のテーマ及び到達目標】</b>			
<p>テーマ：グローバル化の加速と共にますます活発に行われるようになりつつある幼児教育、初等教育における英語指導の基本と技術</p> <p>到達目標：第二言語習得の理論をもとに子どもの特性に合った英語指導について理解し、演習を通して実践力をつける</p>			
<b>【授業の概要】</b>			
<p>すべての活動の基礎となる英語の音素・音韻を、シラブル読みなどの演習を通して理解した後、児童に対して行う英語活動を実際に体験していくことで指導の効果を理解する。最終発表では、学んだことを土台に自分たち独自の教材を作成する。</p>			
<b>【全体の授業計画・内容】</b>			
1. オリエンテーション			
2. 早期英語教育の目標			
3. Phonemic awareness とは			
4. Phonics とは			
5. Joint reading 練習			
6. Joint reading 発表			
7. 英語の語彙指導			
8. ドリルとゲーム			
9. 児童英語の教材			
10. 子どもに向けたクリスマスパーティーの出し物を考える			
11. えいごでクリスマスパーティー			
12. 最終発表教材作成			
13. 最終発表練習			
14. 最終発表			
15. フィードバック			
<b>【準備学習の内容】</b>			
予習のあり方：発表前などは、綿密な打ち合わせとリハーサルを行ってこよう。			
学習のあり方：積極的に質問、意見交換などを行うこと。			
復習のあり方：講義内容の再確認。実践活動の準備。			
<b>【成績評価】</b>			
受講態度、活動やグループワークへの参加度（40%）最終発表とレポート類（60%）			
<b>【課題（試験・レポート等）に対するフィードバックの方法】</b>			
教師からの指摘・アドバイス、ピアレビュー等			
<b>【テキスト】</b>			
必要に応じてプリント等を配布する。			
<b>【参考文献】</b>			
必要に応じてプリント等を配布する。			